

市民1人あたりに使われた経費

市民1人あたり決算総額

349,747円

2 ページの目的別歳出額を住民基本台帳人口（※）で割っています。

議会費 3,196円 議会運営に使われます 	総務費 54,546円 市の統括的なこと 税務・戸籍事務自治振興事業に使われます 	民生費 91,057円 高齢者など福祉行政保育所の運営医療費助成などに使われます 	衛生費 22,112円 健康診断、予防接種ごみの収集・処理に使われます 
労働費 3円 失業対策、労働行政全般に使われます 	農林水産業費 33,488円 農林業の振興、農道整備に使われます 	商工費 10,827円 商工業の育成観光事業の推進に使われます 	土木費 40,653円 市道整備、区画整理、公園、下水道整備等に使われます 
消防費 16,719円 消防活動、消防車等の整備に使われます 	教育費 42,067円 小中学校の運営や公民館、図書館文化財の保護等に使われます 	災害復旧費 24円 震災により被災した施設の復旧に使われます 	公債費 35,055円 銀行等からの借入金の返済に使われます 

下野市の財政を家計簿にたとえると…

下野市の平成22年度一般会計決算を「1か月の家計簿」のイメージで作成しました。

収入・支出ともに決算額を家計の実情に近づけるため、3,000分の1にして、12ヵ月で割っています。

下野市の1か月の家計簿							
[収入の部]				[支出の部]			
項目	金額	割合	決算上の区分	項目	金額	割合	決算上の区分
①給料	248,000円	41%	市 税	①食費などの日常生活費	99,000円	17%	人 件 費
②パート収入	14,000円	2%	分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入	②家族の医療費	75,000円	13%	扶 助 費
③親からの援助	228,000円	37%	交付税・譲与税・国県支出金など	③ローンの返済	58,000円	10%	公 債 費
④預金の取り崩し	3,000円	1%	繰 入 金	④家具・日用品の購入や光熱水費など	86,000円	15%	物 件 費
⑤銀行等からの借入	71,000円	11%	市 債	⑤ガラスなどの修理	3,000円	1%	維 持 補 修 費
⑥前月からの繰越	31,000円	5%	繰 越 金	⑥自治会費や保険料	68,000円	12%	補 助 費 等
⑦雑収入	15,000円	3%	諸 収 入	⑦貯金積み立て	26,000円	4%	積 立 金
1ヵ月の収入合計 610,000円				⑧株などへの投資	14,000円	2%	投資及び出資金・貸付金
				⑨子供への仕送り	56,000円	10%	繰 出 金
				⑩家の増改築	92,000円	16%	普通建設事業費・災害復旧費など
				1ヵ月の支出合計 577,000円			

給料・パート・繰越・雑収入の自分達の収入は約51%で、残りは親の援助やローンの借入、預金の取り崩しで賄っているんだね。これからは、親の援助も年々減ってくるから、もっとやりくりを考えていかないといけないね。



差引 33,000円 翌月へ繰越